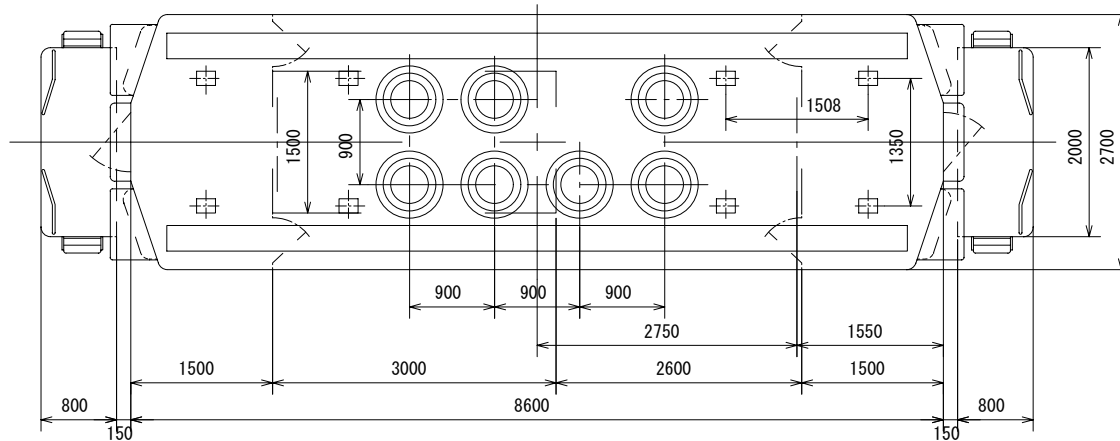
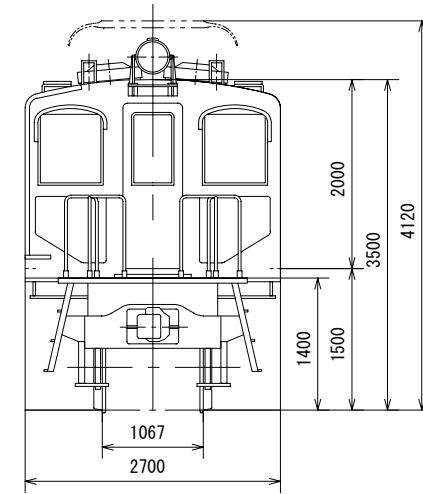
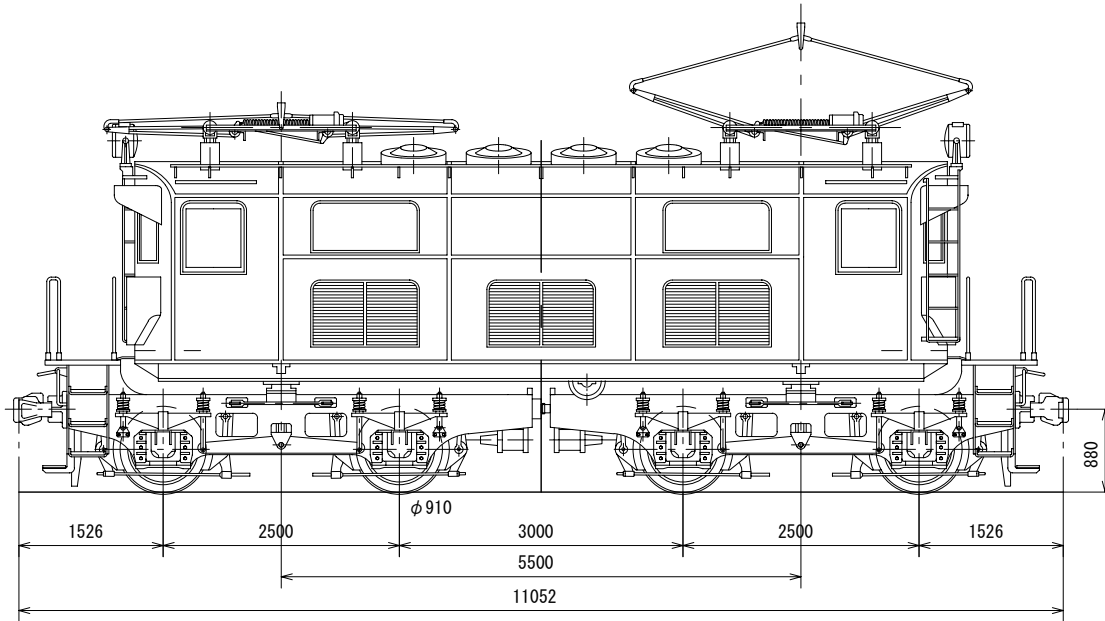


名古屋鉄道 デキ400形電気機関車



1930年日本車輛製、デッキを付けて堂々たる電気機関車

名古屋鉄道にはいろいろなタイプの電機が活躍しているが、このロコはその中でひときわ貫禄を示す存在である。前面窓のひさし、その横に見えるはしご、窓下の砂箱、屋上のグローブ形ベンチレータ、側面の大きな窓やベンチレータ等々、全体にいかにも私鉄らしい奔放さがあふれている。

輛数は2輛で、細部に多少の相違がある。